学校番号	1016

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報演習Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コンピュータの基礎知識の学習と文書作成・表計算・プレゼンテーション・動画編集などの実習を行います。また情報の検定を受け、資格の取得を目指します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
ICT を活用した問題の発見・解決するための知識と技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
身に付けた技術を使い、プレゼンテーションをしたり、課題を完成させたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
自分と情報社会との関わりについて考えながら、主体的に学習に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し，技能を身に付けているとともに，情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え，問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら，問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し，自ら評価し改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	コンピュータと情報のデジタル化・文書作成ソフト・表計算ソフト	1. コンピュータの基礎知識 2．文書作成ソフトの実習	a:ハードウェアとソフトウェア、OS とアプリケーションソフトウェアの関係を理解している。 b:文書作成ソフトの機能を使い、課題を作成できる。 c:コンピュータの基礎知識の学習に、興味関心をもって取り組んでいる。	プリント 確認テスト 提出課題	プリント 提出課題	プリント 振り返りシート
		3. 情報のデジタル化 4. 表計算ソフトの実習	a:コンピュータ内部の数値表現方法である２進数から 10 進数や 16 進数へ相互に変換する方法を理解している。 b:アナログデータとデジタルデータの違いについて説明できる。 b：表計算ソフトの機能を使い、課題を作成できる。 c:情報のデジタル化について、興味関心をもて、より深く理解しようとしている。			
2学期	情報モラル・プレゼンテーションソフト・画像編集ソフト	5. 個人情報とプライバシー 6. プレゼンテーションソフトの実習	a:プライバシー権、肖像権について理解している。 b:個人情報の漏洩の事例を挙げることができる。 b:見やすい資料を作り、効果的なプレゼンテーションができる。 c:作品作りにおいて、著作権侵害しないよう計画できる。 c：わかりやすいプレゼンテーション資料を作成するために工夫を凝らし、リハーサルにも粘り強く取り組んでいる。	プリント 確認テスト 提出課題	プリント 提出課題	プリント 振り返りシート

		7. フォトショップの実習 文化祭ポスターの作成	a:情報をわかりやすく伝達するため、文字、色や配色などの基本的な表現方法を理解している。 b:情報伝達の目的や対象を考え、レイアウトを工夫して、イラストを描いたり、文字を配置することができる。 c:自己評価や相互評価を行い、フィードバックを行って、改善しようとしている。			
3学期	動画編集ソフト	8. 貝塚高校フェスティバルの動画作成	a: 動画作成方法について理解している。 b: 動画上に文字, 画像などが適切に表現されている。 c: 動画制作に意欲的に取り組んでいる。	提出 課題	提出 課題	プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度